

様式第1の2（第1条の6関係）

危険物 仮貯蔵 承認申請書
仮取扱い

申請する日を記載 年 月 日				
宇城広域連合消防本部 消防長 殿 申請者 住所 <u>〇〇県〇〇市〇〇〇町〇〇番地〇</u> （電話 <u>00-0000</u> ） 氏名 <u>株式会社〇〇</u> 代表取締役 <u>〇〇 〇〇</u>				
危険物の所有者、管理者又は占有者	住所 <u>〇〇県〇〇市〇〇〇町〇〇〇〇番地〇</u> 電話 <u>0000（00）0000</u> 氏名 <u>株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇</u>			
仮貯蔵・仮取扱いの場所	所在地・名称 <u>熊本県〇〇市〇〇〇町〇〇〇-〇</u> <u>〇〇株式会社 〇〇変電所</u>			
危険物の類、品名及び最大数量	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;"> 第4類第3石油類（非水溶性） 絶縁油 30,000 L </td> <td style="text-align: center; padding: 5px;"> 指定数量 の倍数 </td> <td style="text-align: center; padding: 5px;"> 15.0 倍 </td> </tr> </table>	第4類第3石油類（非水溶性） 絶縁油 30,000 L	指定数量 の倍数	15.0 倍
第4類第3石油類（非水溶性） 絶縁油 30,000 L	指定数量 の倍数	15.0 倍		
仮貯蔵・仮取扱いの方法	変圧器、真空浄油機、移動タンク貯蔵所を耐油ホースにて接続し変圧器へと注油を行う。			
仮貯蔵・仮取扱いの期間 10日以内	〇〇年〇〇月〇〇日から〇〇年〇〇月〇〇日まで 8日間			
管理の状況 (消火設備の設置状況を含む)	作業中は門扉の施錠を行い、部外者の立入禁止措置を行うとともに、見やすい位置に「危険物仮取扱い」の標識を設置する。また、作業場周囲に10型消火器を5本設置する。			
現場管理責任者	住所 <u>〇〇県〇〇市〇〇〇町〇〇〇〇番地〇</u> 緊急連絡先 <u>0000（00）0000</u> 氏名 <u>〇〇 〇〇</u> 【危険物取扱者免状： <input checked="" type="checkbox"/> 有（種類： <u>乙種第4類</u> ）・無】			
仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理	変圧器の更新に伴い、新変圧器に絶縁油を注入する。完了後は各部からの漏洩・流出がないことを確認し作業完了し撤収する。			
その他必要事項				
※ 受付欄	※ 経過欄			
	承認年月日 承認番号			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 3 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。
 - 4 ※印の欄は、記入しないこと。